

(6) 収集運搬

大阪事業所への入門許可を取得している収集運搬事業者は、平成26年8月11日時点で21事業者となっています。

今後もPCB廃棄物の取扱いの指導を行い、収集運搬の安全性の向上に努めてまいります。

表-7 大阪PCB処理施設にPCB廃棄物を搬入できる収集運搬事業者一覧

(平成26年8月11日現在)

※「大阪ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設への入門許可要綱」(平成17年11月15日)に基づき認定された収集運搬事業者を掲載します。(JESCO ホームページより)

大阪ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設への 入門を許可する収集運搬事業者・連絡先	収集運搬業者の装備概要		PCB廃棄物の収集運搬が可能な行政区																	入門許可 認定日			
			滋賀県		京都府		大阪府							兵庫県			奈良県		和歌山県				
	運搬車両	運搬物容器	滋賀県	大津市	京都市	京都市	大阪府	大阪府	堺市	東大阪市	高槻市	豊中市	枚方市	兵庫県	神戸市	姫路市	尼崎市	西宮市	奈良県		奈良市	和歌山県	和歌山市
山九 株式会社 大阪府堺市堺区松屋町1丁目6番地7 堺支店生産物流グループ 072-233-0939	12tユニック車 1台 8tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 1個 漏れ防止型金属トレイ 1個 液漏れ機器用漏れ防止型 金属容器 1個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H18年 3.17
株式会社 かんでんエンジニアリング 大阪市港区福崎三丁目1-17 福崎事業所 環境事業部 06-6577-8060	3tキャブオーバー 1台 7.6tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 3個 漏れ防止型金属トレイ 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H18年 4.5
株式会社 JESCO-EXPRESS 大阪市此花区西九条二丁目5-18 山本ビル4F 06-6462-0004	4tユニック車 1台 8tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個 漏れ防止型金属トレイ 1個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H18年 4.12
日本運通 株式会社 大阪市北区梅田三丁目2-103 関西営業部 06-6451-1804	7tユニック車 2台 20tキャブオーバー 1台 19tセミトレーラー 1台	漏れ防止型金属容器 3個 漏れ防止型金属トレイ 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H18年 4.12
西鉄運輸 株式会社 大阪市西淀川区千舟三丁目3-24 関西支店 06-6471-6671	7tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個 漏れ防止型金属トレイ 1個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H18年 9.6
株式会社 国中環境開発 大阪府堺市北区南花田町463番地の1 堺支店 072-257-7731	3.4tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個 漏れ防止型金属トレイ 1個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H18年 9.27
株式会社 ジェイアール西日本マルニックス 東大阪市西岩田4-1-32 大阪支店 06-6783-4927	3.6tキャブオーバー 1台 3.5tキャブオーバー 1台	漏れ防止型金属容器 2個 漏れ防止型金属トレイ 1個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H18年 12.18
大阪船舶 株式会社 大阪市大正区小林西一丁目25番13号 06-6552-0552	4tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H18年 12.18
株式会社 漢組 和歌山県和歌山市湊1850番地 物流部 073-451-5185	7.5tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個 漏れ防止型金属トレイ 1個	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	H19年 2.15
三輪運輸工業 株式会社 神戸市中央区臨浜町2丁目1番16号 事業開発室 078-251-5007	4tユニック車 1台 10tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 3個 漏れ防止型金属トレイ 1個	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	H19年 2.15
松田産業 株式会社 大阪市西淀川区大野3丁目1番28号 大阪営業所 06-6475-3301	10tキャブオーバー 1台 4tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H19年 6.8
株式会社 ケーシーエス 大阪府岸和田市稲葉町1706番地1 営業部 072-479-2460	7tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H19年 6.8
三菱電機ロジスティクス 株式会社 兵庫県尼崎市塚本町8丁目1番1号 伊丹事業所 06-6491-4025	8tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	H19年 6.8
株式会社 昭幸急送 東大阪市菱江3丁目12番地の10 産業廃棄物収集運搬部 072-965-0199	4tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H19年 7.26
谷中運輸倉庫 株式会社 大東市諸福3丁目12番23号 072-871-2301	4tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個 漏れ防止型金属トレイ 1個	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	H19年 7.26
株式会社 京都環境保全公社 京都市伏見区横大路千両松町126 営業部 075-622-8080	8tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H20年 8.22
有限会社 山広運輸興業 堺市堺区出島西町3-15 堺営業所 072-280-2570	4tユニック車 1台 13.4tセミトレーラー 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H21年 8.13
鴻池運輸 株式会社 伝法営業所 大阪市此花区島屋5-1-109 06-6468-5431	6tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H21年 11.25
株式会社 山崎砂利商店 滋賀県大津市浜大津4丁目7番6号 077-523-2821	7.2tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H22年 8.23
株式会社 城南開発興業 京都府城陽市寺田丁子口8番地1 0774-55-3980	7.2tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H22年 8.23
西日本日立物流サービス 株式会社 大阪府茨木市三咲町5-26 第四営業部 機工営業所 072-625-0553	4tユニック車 1台 6.4tユニック車 1台	漏れ防止型金属容器 2個	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	H24年 3.30

(7) 緊急時対応訓練実施状況

平成 25 年度は「平日昼間の小規模火災」を訓練テーマで、平成 26 年度は、「平日昼間の漏洩」をテーマとして各班、グループ毎に個別事象を設定して取り組んでいます。今後も毎月 1 回の実施を予定しています。

その他、平成 26 年 5 月には此花消防署の立会いのもと、自衛消防隊による消火および避難訓練、負傷者の救助訓練を実施し、講評をいただきました。

表—8 緊急時対応訓練の実績

月 日	訓練項目
平成 25 年 4 月 25 日	緊急時対応訓練 (小規模火災/ VTR-1 グループ)
5 月 24 日	消防訓練 (消火・通報・避難訓練) [此花消防署立会、指導]
6 月 27 日	緊急時対応訓練 (小規模火災/ VTR-2 グループ)
7 月 25 日	同 上 (小規模火災/ 解体-1 グループ)
8 月 28 日	同 上 (小規模火災/ 解体-2 グループ)
9 月 27 日	同 上 (小規模火災/ 分析 グループ)
10 月 23 日	同 上 (小規模火災/ 液処理 グループ)
11 月 15 日	消防訓練 (担架組立搬送・放水・テント組立・消火訓練)
12 月 6 日	地震避難訓練 (通報・避難訓練)
平成 26 年 1 月 29 日	緊急時対応訓練 (小規模火災/ 液処理 グループ)
2 月 27 日	同 上 (小規模火災/ 中央運転制御グループ)
3 月 27 日	同 上 (小規模火災/ 中央運転制御 グループ)
4 月 17 日	同 上 (漏洩/VTR-1 グループ)
5 月 22 日	消防訓練 (消火・通報・避難・救助訓練) [此花消防署立会、指導]
6 月 26 日	緊急時対応訓練 (漏洩/VTR-2 グループ)
7 月 24 日	同 上 (漏洩/解体-1 グループ)

消防訓練 (平成 26 年 5 月 22 日)

消火活動



避難後の人員確認



(8)安全教育実施状況

現在まで継続して毎月安全教育を行っています。大阪事業所では安全を最優先にして作業に取り組んでいます。災害ゼロが達成できていません。全員が安全知識レベルを向上させたうえでルールを順守できるように安全教育を行いました。2月は日本赤十字社で3日間の救急救命講習を受講した7名が講師役になって人工呼吸、止血、骨折固定、のどの異物除去、負傷者の搬送など緊急時に適切な処置ができるように実技を交えて学びました。

表—9 安全教育の実績

月 日	教 育 内 容
平成 25 年 4 月 18 日	有機溶剤の特性、取り扱いの注意点
5 月 30 日	JESCO における ISO14001 の取組
6 月 20 日	空気呼吸器の説明と装着／酸素濃度の解説
7 月 18 日	熱中症の予防
8 月 22 日	仕事の基本
9 月 19 日	安全・確実な運転
10 月 24 日	チームワークの必要性
11 月 21 日	静電気の理論と対策
12 月 19 日	コミュニケーション
平成 26 年 1 月 23 日	化学プラント事故
2 月 20 日	救急救命講習
3 月 20 日	安全のポイント
4 月 24 日	高圧ガス保安教育
5 月 29 日	ISO14001 再教育
6 月 19 日	PCB 廃棄物処理基本計画の改訂
7 月 17 日	熱中症の予防／定検工程内容説明

教育（平成 26 年 2 月 20 日）

救急救命講習受講状況



救急救命の実技状況



(9)ヒヤリハット・キガカリの取り組み状況

ヒヤリハット・キガカリ活動は、偶数月を強化月間として取り組んでいます。提案された案件はタスクチームで1件毎に内容を確認し、改善が望ましいと判断した案件は確実に進めています。ヒヤリハット・キガカリの提出状況については、毎月開催されるJESCO／運転会社の安全衛生協議会で報告されます。

表－10 ヒヤリハット・キガカリの報告件数

年度 項目	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26 7月末
ヒヤリハット	78	162	21	66	99	75	78	40	18
キガカリ	41	357	168	293	247	205	306	171	82

図－4 ヒヤリハット・キガカリ件数(平成 25 年 4 月～平成 26 年 7 月)

